



だっこするよ

平成 31 年 2 月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115 - 0053 北区赤羽台 1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子

「みんなの心を一つにして幸せになる発表会」 スローガンが決まりました！！

大寒から立春へ向かう一年で一番寒い時期です。関東は美しい冬晴れが続いています。冬を楽しむには今が一番と毎日元気に戸外へ出かけています。自然観察公園の池にも「こんな厚い氷が張っていたよ」「梅が咲いていたよ」心の感動をそのまま教えてくれます。こどもたちの心と身体はつながっていて健康な毎日、ご家庭での生活リズムのお蔭だと思えます。保育への御協力に日々感謝です。有難うございます。

〇 今月は、4月から育んできた仲間や担任達との「つながり＝生活」の発表会を迎えます。少しずつ練習に取り組んでいるところです。5歳組でスローガンを話し合いました。「幸せ」「ワクワクドキドキ」「楽しい」「頑張る」と最後の会に向けての言葉が出て、全員の多数決で決まりました。会場のみんなで「幸せになる会」の言葉に私まで嬉しくなりました。スローガンは目標でありこどもたちの想いです。素敵な会になりそうです。

体裁よりも、こどもたちの中の自由な発想から生まれたものを、互いに話し合い、関り合っって表現遊びを楽しみたい、大人の指示でなく、自分で、又みんなで考えながら一つの目的に向かって取り組むことから様々なことを学ぶでしょう。意見の違いから思うようにならない悔しさも、友達と協力して感じる喜びも全部大切な宝物になることなのでしょう。こどもたちは、今どうしたら良いのか実はよく解っています。一つひとつは日常の小さな経験ですが、一つの経験は次の場面につながり、しなやかなアイデンティティーが光ります。きりん組は役になって言葉のやり取りが楽しい劇遊びです。こじか組とつばめ組、はと組はダンスを披露します。音楽に合わせて身体を動かすのが大好きです。少し照れながら生き生きと踊っています。

Ⓕ また、年長組は合奏や劇遊びです。クラスが暖めてきたテーマ（物語り）を創作して演じます。配役もみんな決めてました。台詞を忘れると助け合う姿が見られます。毎日少しずついい顔つきになっているのが何よりも嬉しいです。そして、今年は「みんなでラララ」と会場のみんなで合唱します。大昔から嬉しいとこどもにわらべ歌を歌い育ててきた民族です。こどもたちをみんなの歌声で包みたいものです。

保育所保育指針が30年に改定され、保育所も幼稚園も認定こども園も幼児教育施設となりました。日本中のこども達の健やかな育ちを国がお金もかけて補償しようと制定されました。（実は、経済開発機構OECEでの日本の教育への公的支出は34カ国中最下位ですが。2018年経済協力開発機構版図表で見る教育表より引用）

未来を切り拓くこどもたちへどんな教育をと考えると、東京大学名誉教授汐見俊幸氏はその著書の中に、「社会変化の大きな時代だからこそ「答えを覚える教育ではなく、適切な答えを粘り強く導き出す力を育てること」と。AI時代、人間は多くのもの手放す。それは、①身体を使うこと（園では戸外遊びや歩育に力を入れていきます）②自分で考えること（図鑑などで調べ、仲間と研究できる環境を整えます）③人と関わること（クラスでの一日の振り返りや話し合う場や異年齢の交流の場を作っています）この3つが「大好きなこども」へ育てよう。21世紀保育・教育とは、個々の能力や資質を伸ばして、小・中・高・大の学校教育の土台となるもの＝自分の好きから、興味や関心を高めて、遊ぶ＝生きた学びへ向かう力を育てていきたいものです。

「さあこどもたちの未来をはなしませんか？著汐見稔幸小学館より」引用
さあ、舞台上に御注目を。写真も沢山撮ってくださいね。♪ しあわせな会の始まり始まり～♪ です。
写真は、みんなでお客さんになったり、演じたりとごっこ遊び、ホールでの様子です。